

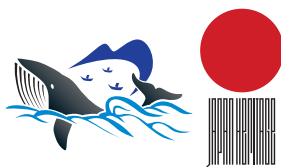
日本遺産 鯨とともに生きる

～くじらと人の物語～



和歌山

「2016年、和歌山県の熊野灘沿岸地域の捕鯨文化に関するストーリー『鯨とともに生きる』が日本遺産に認定されました」



©発行／熊野灘捕鯨文化継承協議会(和歌山県東牟婁振興局地域づくり課内)
問合せ：☎0735-21-9649

公式サイトはこちら



公式SNSはこちら



Facebook

Instagram



日本遺産 鯨とともに生きる

黒潮がおどる熊野灘。
南国の陽光きらめくこの海には、
古くから鯨が姿を見せていた。
人々は巨体を畏れながらも、
やがて立ち向かうようになる。
一方で、彼らは誰よりも鯨を大切にし、
鯨と人の物語が、南の海に紡ぎ出された。

古式捕鯨の見張り台が
あった、太地町の梶取崎
から眺めた熊野灘。写真
奥に見える岬は燈明崎

紀伊半島の南東部、黒潮が流
れる熊野灘沿岸の人々は、昔か
ら鯨とともに生きてきました。
一帯では江戸時代初期に組織的
な捕鯨が始まり、地域の一大産
業へ発展。大いなる海の恵みは
人々の暮らしを支え、一方で人々
は鯨に感謝し、巨体を余すところ
なく活用してきました。

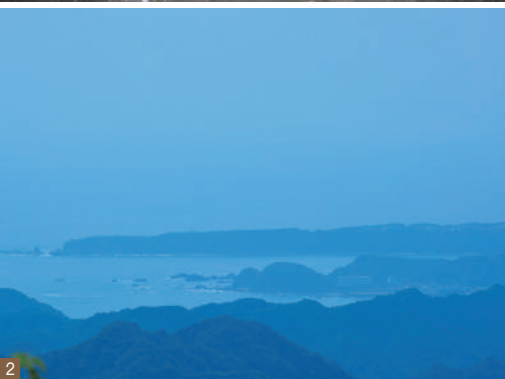
そして、捕鯨は現在も続けら
れています。地域には鯨と人の長
い関わりを示す史跡も残り、鯨
にまつわる祭りや伝統芸能、食
文化も受け継がれています。

熊野に息づくこうした捕鯨文
化のストーリー「鯨とともに生き
る」が、2016年4月、文化庁
の日本遺産に認定されました。
物語の舞台は、和歌山県の新宮
市と、太地・那智勝浦・串本の3
町。なかでも太地は、鯨の町として
よく知られるところです。

本州最南端のこのエリアには、
世界遺産「紀伊山地の霊場と
参詣道」を構成する熊野三山や
熊野古道もあります。海の日
本遺産と、山の世界遺産が
織り成す魅力たっぷりの熊野
へ、鯨と人の物語をたずねて
みませんか！

Contents

- 日本遺産ストーリーと、
祭り・伝統芸能
…P4
- 「鯨とともに生きる」の
舞台へ！…P7
- 鯨を見る・学ぶ・楽しむ
…P8
- 周遊モデルプラン①
海の日本遺産と山の
世界遺産…P10
- 周遊モデルプラン②
熊野灘の潮風を
感じる町歩き…P14
- 周遊モデルプラン③
本州最南端で
絶景ドライブ…P16
- 周遊モデルプラン④
日本遺産・世界遺産&
ジオパーク ウォーク
…P18
- 熊野のおすすめ宿
…P20
- MAP、おみやげ処
…P22
- 和歌山アクセスガイド
…P23



1 豊漁を願う飛鳥神社の例大祭(→P6)。樽みこしを担いだ若者衆は町を練り歩いた後、海へ入り、身を清める 2 那智三峰の一つ、妙法山から望んだ熊野灘 3 捕鯨の様子を勇壮に再現する三輪崎の鯨踊(→P6) 4 梶取崎灯台(→P15)のてっぺんには“風見鯨”が付いている 5 梶取崎園地(→P15)にあるくじら供養碑 6 宇久井半島の山見台跡群(→P5)

日本遺産の構成文化財(一部)／

日本遺産 梶取崎狼煙場跡

● かんどりざきのろしばあと

梶取崎の先端には、鯨船との通信に用いた狼煙のかまどの跡が残っている。

⑤ 東牟婁郡太地町太地 ⑥ バス停梶取崎からすぐ【MAP】P22C4



日本遺産 捕鯨の祖 和田頼元墓

● ほけいのそ わだよりもとのほか

熊野灘地域における古式捕鯨の祖、和田頼元の墓。順心寺境内にある。

⑤ 東牟婁郡太地町太地 ⑥ バス停漁協前から徒歩約5分【MAP】P22C4



日本遺産 飛鳥神社

● あすかじんじや

捕鯨にまつわる伝統行事が受け継がれる。豪華な本殿は太地町文化財。

⑤ 東牟婁郡太地町太地 ⑥ バス停漁協前からすぐ【MAP】P22C4



日本遺産とは

地域の歴史的魅力や特色を通じて、日本の伝統・文化を語る「ストーリー」を日本遺産として文化庁が認定する制度。そのストーリーのもととなる有形・無形の文化財を積極的に活用して、地域振興につなげることを目的に、2015年に創設。これまでに「鯨とともに生きる」を含む104件が認定されている(2024年12月末日現在)。



表紙写真

● 上段 『座頭鯨網掛之図』 太地町立くじらの博物館蔵
古い絵巻を昭和40年代に模写したもの。燈明崎前の漁場で、潮を吹くザトウクジラに網を掛ける様子が描かれている

● 下段 『紀州太地浦 鯨大漁之図・鯨全体之図』 太地町立くじらの博物館蔵
文久元年(1861年)作の絵巻。写真は捕鯨舟やさまざまな漁具を製作している場面。絵巻は長さ約13mあり、ほかに11種類の鯨の図、漁の様子などが描かれている

日本遺産

日本遺産「鯨とともに生きる」は、熊野灘の捕鯨文化を伝えるストーリー。
地域の有形・無形の文化財（日本遺産の構成文化財）をもとにまとめられた、その物語をひも解いてみよう。

古式捕鯨の歴史

日本人にとって鯨は古来、海の彼方より富をもたらす神「えびす」だった。人々はときおり浜辺に打ち寄せられる鯨を、ありがたみ糧としたが、暮らしたために、やがて自ら捕鯨する道を歩み始める。

黒潮が流れる熊野灘の沿岸地域でも鯨は古くから姿を見せており、江戸時代に入ると組織的な捕鯨が始まった。創始したのは、太地の郷士・和田忠兵衛頼元と伝わり、今では捕鯨の祖と崇められている。

当初は、鯨を鉋で突き取るだけだったが、のちに太地角右衛門によって網取り法が開発されると、捕鯨は飛躍的に発展した。当時の捕鯨は、船団を組んで鯨を囲み、網を絡めた後、鉋を打ち込むものだ。船団といっても、今とは比べ物にならない手漕ぎの小舟。数種類の鉋をたくさん打ち込んで、最後は大きな剣でこどもを刺したという。

熊野水軍の末裔が活躍

命の危険を伴うこの漁を担ったのは、古くは源平合戦で勇名を馳せた

熊野水軍の末裔たちといわれる。勇敢で団結心が強く、造船や操船技術に秀で、海の知識は豊富。また泳ぎにも長けている。このマンパワーが捕鯨の原動力だった。

捕鯨が盛んになった理由として地理的条件も見逃せない。熊野灘沿岸は複雑なリアス式海岸が続いており、背後には急峻な山々が迫っている。つまり、沿岸海域を回避する鯨をいち早く発見できる高台があり、また鯨を引き揚げられる浜があることが要因となった。

鯨がもたらした繁栄

捕鯨は500人以上もの人々が役割を分担して行った。まさに地域をあげての一大産業だったのだ。その役割は、「山見台」といわれる高台から鯨を見張る者（山見）、鯨に鉋を打ち込む者（羽指）、仕留めた鯨を運ぶ者、用具を管理・修繕する者など、実にさまざま。解体・加工は「鯨始末係」が担い、肉の大半は塩漬けにして出荷。骨や皮から鯨油をとり、ヒゲや筋は道具の材料にするなど、巨体をありがたく受け取り、余すところなく活用した。

鯨は「二頭で七郷が潤う」といわれるほど莫大な富をもたらした。年間で95頭が捕れた天和元年（1681年）には、6000両を超す利益が得られたという。

直接的に捕鯨を行う者の背後には、船大工や鍛冶屋、鯨販売を司る人々もあり、捕鯨は地域全体を潤した。繁栄ぶりは遠く離れた大阪にも伝わり、井原西鶴は著書「日本永代蔵」に太地の栄華を記している。

日本遺産の構成文化財（一部）

日本遺産 太地角右衛門の墓

古式捕鯨の中興の祖となった太地角右衛門の墓。順心寺境内にある。
⑤東牟婁郡太地町太地 ⑥バス停漁協前から徒歩約5分【MAP】P22C4



日本遺産 鯨供養碑

古式捕鯨時代に建立された現存する唯一の供養碑。東明寺の境内に立つ。
⑤東牟婁郡太地町太地 ⑥バス停漁協前から徒歩約4分【MAP】P22C4



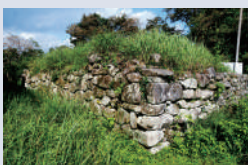
日本遺産 刺し加子墓

太地氏が千百大（まさ）という加子（かこ＝船員）のために建立した。
⑤東牟婁郡太地町太地 ⑥バス停漁協前から徒歩約8分【MAP】P22C4



日本遺産 古式捕鯨 高塚連絡所跡

山見相互の連絡をするための中継所としての役割を果たした施設跡。
⑤東牟婁郡太地町太地 ⑥バス停高塚からすぐ【MAP】P22C4



日本遺産 宇久井半島の山見台跡群

三輪崎の鯨方の拠点だった山見台跡。ここから鯨を見張っていた。⑤東牟婁郡那智勝浦町宇久井 ⑥JR宇久井駅から車で約5分、宇久井ビジターセンターに駐車し、徒歩約15分【MAP】P22B1



日本遺産 古座組鯨方石宝

古座鯨方が信仰した祠。喜多野又兵衛板書（→申本町史編纂資料）を納めていた。⑤東牟婁郡申本町古座 ⑥バス停古座神社前からすぐ。またはJR古座駅から徒歩約22分【MAP】P22A2



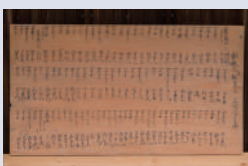
日本遺産 申本町史編纂資料

古座鯨方に関する目録や日記などの文書類、鯨や舟などを描いた鯨絵巻、喜多野又兵衛板書からなる。非公開。



日本遺産 有田八幡神社寄進札

有田八幡神社の遷宮時における寄進札。鯨組と羽差の名が見え、17世紀中頃の鯨方の様子を今に伝える。非公開。



※その他の文化財は、P3、P10～19で紹介しています



- ① 河内祭の御舟行事（→P6）。きらびやかな御舟が古座川を遡上し、川中島の聖地・河内島（写真左）へ。一帯では2日間さまざまな神事が行われる
- ② 熊野水軍の拠点のひとつだった九龍島（写真左）・鯛島（同右）（→P10）
- ③ 複雑に入り組んだ海岸に山が迫る太地漁港（写真奥）の周辺
- ④ 古式捕鯨の様子を伝える「熊野太地浦捕鯨図」（太地町立くじらの博物館蔵）。作品名は「太地」だが、実際は古座の鯨方を描いたものという
- ⑤ 太地くじら浜公園（→P14）に立つ羽指（はざし＝古式捕鯨で鯨に鉋を打ち込んだ人）の像
- ⑥ 古式捕鯨の見張り台の山見台であった燈明崎から見た梶取崎（→P15）



捕鯨文化を伝える 日本遺産の祭りと伝統芸能

受け継がれる捕鯨文化

この地域では、太地（現太地町太地）のほか、三輪崎（現新宮市三輪崎）、古座（現串本町古座）で古式捕鯨が行われていた。

規模こそ違うものの、このうち太地では古式捕鯨の伝統を受け継ぎながら、現在も近海での小型鯨類の捕鯨が行われている。また熊野各地に捕鯨の歴史と文化を伝える有形・無形の文化財が残されており、ストーリーをたどることができる。

鯨を見張った山見台跡、狼煙場跡などの史跡からは、勇壮な古式捕鯨が偲ばれる。鯨の供養碑は、人々が鯨をいかに大切に、感謝していたかがわかる。

人と鯨の結び付きの深さをより感じさせるのは、鯨にまつわる祭りや伝統芸能だ。豪華に飾り立てた御舟の渡御、鯨を捕る様子を勇壮に再現する鯨踊など、この地にはさまざまな行事が受け継がれている。新宮市や太地町では、多くの小学生が郷土学習の一環として鯨踊を習っている。

熊野灘沿岸の人々にとって、鯨は今も身近で特別な存在。400年の歴史をもつ捕鯨文化はしっかりと根を張り、息づいている。



写真1
開催日 7月第4日曜とその前日(宵宮)
日本遺産 河内祭の御舟行事
●こうちまつりのみふねぎょうじ
豪華に装飾された御舟が水上を渡御。捕鯨が地域の誇るべき産業だったことを物語る。国重要無形民俗文化財。
【場所】河内島ほか【MAP】P22A2

写真2
開催日 9月中旬
日本遺産 三輪崎の鯨踊
●みわさきのくじらおどり
網を投げて鯨を取り巻く形を表す「殿中踊」と、鉾突きを表現する「綾踊」がある。和歌山県無形民俗文化財。
【場所】三輪崎漁港【MAP】P22B2

写真3
開催日 11月第1日曜
日本遺産 太地のくじら踊
●たいじのくじらおどり
綾棒を鉾に見立てて打ち振る「綾踊り」と、鯨をつかみ取る「魚踊り」がある。和歌山県無形民俗文化財。
【場所】太地漁港【MAP】P22C4

写真4
開催日 1月成人の日の前日の日曜
日本遺産 鹽竈神社のせみ祭り
●しおがまじんじのせみまつり
的に取り付けた「せみ」(鯨を薬で表したもの)を白装束の子どもが引き抜いて走る。
【場所】鹽竈神社【MAP】P22A2

写真5
開催日 2月14日直前の土曜
日本遺産 浜の宮のお弓祭り
●はまのみやのおゆみまつり
熊野三所大神社の例祭。神事の後で、的に取り付けられた「背美」を奪い合う。また的を壊して持ち帰る。
【場所】熊野三所大神社【MAP】P22B1

その他の関連行事

開催日 1月13日
飛鳥神社のお弓神事
●あすかじんじのおゆみしんじ
航海安全や大漁を祈願する神事。セミクジラを模した木製の縁起物「せみ」を奪い合う。
【場所】飛鳥神社【MAP】P22C4

開催日 8月14日
勇魚祭
●いさなさい
太地浦で行われていた「網掛け突き取り捕鯨法」を全長約9mの鯨模型と勢子舟で再現。
【場所】太地漁港【MAP】P22C4

開催日 10月体育の日の三連休
飛鳥神社例大祭
●あすかじんじのたいさい
若者衆がお神酒を入れた大樽・小樽のみこしを担いで町内を練り歩き、大漁を感謝し、豊漁を祈る。
【場所】太地町内【MAP】P22C4

「鯨とともに生きる」の舞台へ！

太地町の玄関口にある「道の駅たいじ」は、熊野灘の捕鯨文化の情報発信も行うスポット。日本遺産ストーリーの舞台・熊野への旅は、ここから始めてみよう。日本遺産ウォークツアーもチェック！

日本遺産と地域の魅力を発信！道の駅たいじ

●みちのえきたいじ

太地町の玄関口にあたる国道42号沿いにある道の駅。古式捕鯨アニメが見られる情報コーナー、気軽に鯨料理を味わえるフードコート、直売所などがあり、日本遺産や地域の魅力を日々発信。「日本一きれい」がコンセプトのトイレも注目！
☎0735-29-7690 東牟婁郡太地町森浦143-1 ⑤R太地駅から徒歩約10分 ⑨9時～17時(フードコートは、モーニング7時～10時、喫茶&ソフトクリーム7時～16時30分、お食事平日11時～13時30分LO、休日11時～14時30分LO。トイレは24時間利用可) ⑥無休【MAP】P22C4

電気自動車の充電器や、Wi-Fiも備える



カラフルなモザイクタイルがかわいいキッズトイレ

情報コーナー

古式捕鯨アニメーションや、太地町の紹介ビデオ(日本語版・英語版)をモニターで順次上映。日本遺産を紹介するパネルも展示され、観光パンフレットも取り揃える。



日本遺産のパネル展示



アニメはインフォメーション横のモニターで上映される



1



2



3

1 アニメは古い鯨絵巻などをもとに創作。舟を作るシーンなどもあり、捕鯨が地域全体を支える産業だったことがわかる 2 見張り台の山見台では鯨を発見すると、狼煙をあげて各所へ連絡 3 海上では船団が鯨を取り囲んで仕留めた

フードコート

明るく開放的なフロアで、自慢の鯨料理を味わえる。鯨料理の人気1・2位を争うのは鯨スタミナ丼と、鯨竜田揚げ定食。マグロ丼や地魚料理などもある。



鯨スタミナ丼。カラッと揚げた鯨肉に特製ソースをからめている



鯨竜田揚げ定食。スタミナ丼と同じく、お肉はやわらかくて美味

直売所

地元の朝どれ鮮魚や鯨肉、干物、農産物などを直売。太地町をはじめ熊野各地の特産品やみやげ物も用意されている。



くじらの骨 1万円
実物の骨を使った1点もの

本醸造 清酒いさな
1242円(720ml)
太地町が企画し、新宮市の尾崎酒造が醸造。熱かんがおすすめ



鯨ハム
432円
おつまみやサンドイッチの具にもおすすめ



地元ガイドがわかりやすく解説

日本遺産ウォークツアー

地元をよく知る日本遺産ガイドの案内で、日本遺産の構成文化財を巡る。捕鯨の歴史・文化をわかりやすく学べ、地域の魅力に触れられる。



【問い合わせ】

新宮市観光協会
太地町観光協会(太地町産業建設課内)
南紀串本観光協会

☎0735-22-2840
☎0735-59-2335
☎0735-62-3171



黒潮が流れる
熊野灘で超感動体験！

海に潜るときに見られる「テールアップ」は迫力満点(南紀マリンレジャーサービス)

ホエールウォッチング

黒潮が最も近く接岸する熊野灘ではホエールウォッチングを楽しめる。春から秋にかけて、大型のマッコウクジラやザトウクジラ、ゴンドウクジラなどが集まり、イルカやマンタなども見られる。遭遇できるかは天候と運次第だが、感動を求めてチャレンジ！

南紀マリンレジャーサービス

●なんきまりれじゃーさーびす

ガイド歴20年以上のベテラン船長が案内。万一出会えなかったときは次回割引券を配布(新鮮な魚をサービスする場合もあり)。所要約4時間。

☎0735-54-0725 ⑤東牟婁郡智勝浦町宇久井285-2 ㊤JR宇久井駅から徒歩約10分 ⑥3月下旬～9月下旬の7時に出航(土・日曜、祝日は6時に出航)※前日までに要予約。荒天時などは休航 ⑧大人(中学生以上)6500円、小学生5000円、幼児(3歳以上)2000円【MAP】P22B1



シーカヤック

太地町森浦湾では、放し飼いにされているクジラやイルカを間近で見ることができます。日常生活では味わえない、特別な体験をお楽しみください。

太地フィールドカヤック

●たいじふいーどかやつく

初心者でも気軽に楽しめるシーカヤックや、海上を散歩するような感覚で、のんびりと湾内をめぐる、SUPといったアクティビティが楽しめます。海上遊歩道は無料。

☎0735-59-2200 ⑤東牟婁郡太地町森浦685-27 ㊤JR太地駅から太地町営じゅんかんバスで約2分、本浦下車徒歩1分 ⑥8時～17時(予約制。海上遊歩道は予約不要) ⑧カヤック レギュラーコース:大人(中学生以上)5000円～、子ども(3歳～小学生)3000円～ SUPコース:10歳以上3000円【MAP】P22C4



●海洋水族館(マリナリウム)

トンネル水槽には、他の水族館ではあまり見ることができないマダライルカやアルビノのパンドウイルカが飼育されている。



頭上をイルカが泳ぐ
光景は幻想的

●イルカショー

かわいいイルカたちによる、スピーディーでダイナミックなショーは見応え。ショーの後にはイルカと直接ふれあうこともできる。約15分。
⑥9時30分、11時30分、13時30分、15時30分。

⑧無料(入館料は必要)

キュートな
イルカたちが
大活躍



ショーの後に行われる
「イルカにタッチ」(300円)

●クジラショー

自然の入江を仕切ったクジラショーエリアで開催。小型クジラが迫力あるパフォーマンスを繰り広げる。約15分。

⑥10時30分、12時30分、14時30分

⑧無料(入館料は必要)

豪快なジャンプ
も見られる



クジラやイルカと
ふれあうこともできる博物館

吹き抜けの天井から吊るされたセミクジラの実物大模型は大迫力



古式捕鯨で鯨を追った勢子舟の部材。太地町文化財に指定されている

鯨を発見するのに使われた望遠鏡など、古式捕鯨の道具も興味深い

●博物館本館

古式捕鯨業時代から現代までの捕鯨にまつわる各種資料を展示。骨格標本をはじめ鯨の生態に関する資料も見られる。3階まで吹き抜けになったホール天井から吊るされた、実物大の約15mのセミクジラや古式捕鯨に用いられた舟の模型は圧巻。



太地町立くじらの博物館

●たいじちょうりつくじらのほくぶつかん

古くからクジラと関わりをもってきた太地町にある、世界でも数少ない鯨類に特化した博物館で、本館には鯨に関するさまざまな資料を展示。入江を利用した自然プールでは、クジラやイルカのショー、ふれあいイベントを開催している。
☎0735-59-2400 ⑤東牟婁郡太地町太地2934-2 ㊤JR太地駅から太地町営じゅんかんバスで約5分、くじら館下車すぐ ⑥8時30分～17時 ⑦無休 ⑧大人1800円、小・中学生900円【MAP】P22C4



●ふれあいイベント



カヤックアドベンチャー

カヤックに乗ってクジラたちに大接近。まさに間近で観察でき、エサをあげることもできる。所要約10分。

⑥9時～16時

⑧1000円(2025年4月～1200円)

餌あげ体験

ふれあい桟橋からクジラやイルカにエサをあげて、大きな口の中を観察。手軽にふれあいたい人におすすめ。

⑥9時～16時

⑧300円



ビーチでふれあい

トレーナーと一緒に浅い海の中へ。目の前のイルカに優しく触れて、大きさや動きを体感できる。所要約5分。

⑥9時～16時

⑧1000円(2025年4月～1200円)

※参加条件は身長120cm以上



※ふれあいイベント、クジラ・イルカショーは、天候や、動物の体調により中止される場合があります。

1泊2日コース

串本町く太地町く那智勝浦町く新宮市

海の日本遺産と山の世界遺産をめぐる熊野満喫プラン

1日目

和歌山県南部随一の景勝地と熊野水軍ゆかりの島

1日目は本州最南端の町・串本から、熊野灘に沿って北上。「鯨の町」として知られる太地を巡り、南紀勝浦温泉で宿泊する。

最初に訪ねる橋杭岩は、和歌山県を代表する景勝地。青い海に大小40余の岩柱が並び立ち、潮の満ち引きや太陽の位置によって、1日のうちでもさまざまな美しさを見せる。橋の杭のような姿は、波の浸食によって岩の硬い部分だけが残ったもの。国の名勝天然記念物であるとともに、南紀熊野ジオパークのジオサイトにも選定されている。

橋杭岩から国道42号を新宮方面に進んで行くと、右手の熊野灘に九龍島・鯛島が見えてくる。古座川河口の沖、約1kmに浮かぶ無人島で、かつては熊野水軍の拠点だったと伝わっている。また、大きい方の九龍島は、熊野灘の捕鯨文化のひとつ「河内祭の御舟行事」(P6)

にも関係する聖地として崇められている。鯛島はその名の通り、鯛のような形が目を引く。

古式捕鯨の史跡が残る熊野灘一望の岬へ

九龍島・鯛島を後に、太地町へ。古式捕鯨の発祥地とされ、現在も沿岸で小型鯨類の捕鯨が行われている町だ。町内には、熊野ひいては日本の食文化として受け継がれてきた鯨料理を出す店も多く、まずは「いさなの宿 白鯨」でランチしよう。

さらに、太地町立くじらの博物館(↓P8)を見学し、古式捕鯨の指令所「山見台」であった燈明崎を目指す。熊野灘を一望できる断崖上のこの地で、昔の人は鯨を見張り、発見すると狼煙を上げるなどして、沖の船団に合図を送った。捕鯨の最重要施設であり、総指揮者は捕鯨に関わる一族のうち、最も権威のある家筋の者しか就けなかったという。

現在、燈明崎には昔の灯台である燈明台が復元されており、燈明崎「燈明台跡」「山見台跡」、古式捕鯨「支度部屋跡」「狼煙場跡」が日本遺産の構成文化財となっている。絶景の岬で古式捕鯨を偲んだ後は、南紀勝浦温泉へ。名湯で1日の疲れを癒そう。



左が九龍島、右が鯛島。鯛島には目のような空洞も

九龍島
●くろしま
鯛島
●たいじま
⑤東牟婁郡串本町西向
⑥JR古座駅から徒歩約10分の国道42号から見学
【MAP】P22B3

橋杭岩
●はしぐいいわ
⑤東牟婁郡串本町くじの川
⑥バス停橋杭岩からすぐ 【MAP】P22A3

陽光きらめく串本の海岸線をドライブ



巨岩・奇岩の列が約850mにもわたって海上に続いている



南紀熊野ジオパーク

日本ジオパークのひとつ。ジオパークとは「大地の公園」を意味し、貴重な地形や地質などが残る地域を、日本ジオパーク委員会が認定する。和歌山県南部の9市町村(新宮市・白浜町・上富田町・すさみ町・那智勝浦町・太地町・古座川町・串本町・北山村)などを範囲とする南紀熊野ジオパークでは、3つの異なる地質体が見られ、橋杭岩をはじめとする107カ所がジオサイト(みどころ)に選定されている。

復元された燈明台が立つ岬の先端から熊野灘を一望できる



燈明崎
●とうみょうざき
燈明台跡・山見台跡
古式捕鯨支度部屋跡・狼煙場跡
⑤東牟婁郡太地町太地
⑥バス停平見公園から徒歩約15分 【MAP】P22C4

くじらの町・太地を訪ねる



太地町立くじらの博物館
→P8



鯨の町のおみやげにぴったりのくじらの民芸品(民芸工房 抱重庵→P22)

太地で鯨料理を食べるなら いさなの宿 白鯨
●いさなのやど はくげい
太地湾に面した温泉宿。ランチ利用ができるレストランでは、太地ならではの鯨料理のメニューが充実。鯨スタミナ丼1400円から鯨フルコース8000円まで、予算に応じてさまざまに楽しめる。
☎0735-59-2323 ⑤東牟婁郡太地町太地2973-4 ⑥バス停白鯨前からすぐ ⑦11時~14時(13時30分LO) ⑧不定休 【MAP】P22C4
竜田揚げ、刺身、ハリハリ鍋などを味わえる鯨御膳2500円



- 1日目
- JR串本駅
 - 車で約5分
 - 橋杭岩
 - 車で約5分
 - 九龍島・鯛島
 - 車で約30分
 - いさなの宿 白鯨
 - 車で約1分
 - 太地町立くじらの博物館
 - 車で約8分
 - 燈明崎
 - 車で約20分
 - 南紀勝浦温泉 泊
- 2日目
- 南紀勝浦温泉
 - 車で約15分の大門坂駐車場に駐車し、大門坂入口まで徒歩で約3分
 - 熊野古道 大門坂
 - 徒歩で約30分
 - 熊野那智大社
 - 徒歩すぐ
 - 那智山青岸渡寺
 - 徒歩すぐ
 - 魚霊供養碑
 - 徒歩で約15分
 - 那智の滝
 - 那智の滝前バス停から熊野御坊南海バスで約5分の大門坂駐車場前で下車、車で約15分
 - bodai
 - 車で約30分
 - 熊野速玉大社
 - 車で約7分
 - 神倉神社
 - 車で約5分
 - JR新宮駅

宿泊は南紀勝浦温泉へ→P20



巨大な洞窟内で温泉を楽しむホテル浦島の忘帰洞



世界遺産 **熊野速玉大社**
●くまのはやたまたいしゃ
☎0735-22-2533 ㊟新宮市新宮1
㊟JR新宮駅から徒歩約20分
㊟5時～17時(季節により変動)
㊟境内自由
【MAP】P22B1



世界遺産 **熊野速玉大社**
●かみくらじんじゃ
☎0735-22-2533(熊野速玉大社)
㊟新宮市神倉1-13-8
㊟JR新宮駅から参道入口まで徒歩約20分
㊟境内自由
【MAP】P22B1

町なかの名所・名物をたずねる

新宮は熊野速玉大社の門前町、新宮城の城下町として栄えてきた。市内には新宮城跡などの史跡が残り、徐福伝説を伝える徐福公園もある。徐福は約2200年前の中国の仙術者。不老不死の霊薬を探して熊野に渡来し、捕鯨の技術なども伝えたという。新宮は佐藤春夫や中上健次ら多数の文化人の故郷としても知られている。



極彩色の中国風楼門が立つ徐福公園
【MAP】P22C1

老舗の銘菓をおみやげに 香梅堂

●こうばいどう
明治元年(1868年)創業の和菓子店。看板商品の鈴焼1袋20個入り400円～は、ひと口サイズのかわいいカステラ菓子。和三盆糖の上品な甘さで世代を問わず人気を集める。
☎0735-22-3132 ㊟新宮市大橋通3-3-4 ㊟JR新宮駅から徒歩約10分
㊟9時～21時(日曜は9時～17時30分)
㊟火曜日+不定休【MAP】P22C1



ふんわりとした口どけがよい鈴焼

サンマ寿司を食べるなら 徐福寿司 駅前店

●じょふくずし えきまえてん
熊野の郷土料理、サンマ寿司の名店。こちらでは、腹のうま味を損なわないよう手間のかかる背開きにこだわり、尾頭付きの「さんま姿寿司」として提供。ひと口食べるとユズ酢が爽やかに香る。
☎0735-23-1313 ㊟新宮市徐福2-1-9
㊟JR新宮駅からすぐ ㊟10時～17時
㊟木曜【MAP】P22C1



さんま姿寿司1050円。持ち帰り可



世界遺産 **熊野那智大社**
●なちのたき
原生林に包まれた、高さ133mの大断崖を豪快に流れ落ちる

☎0735-55-0321(熊野那智大社) ㊟東牟婁郡那智勝浦町那智山 ㊟バス停那智の滝前から徒歩約3分 ㊟境内自由(御滝拝所は7時～16時30分) ㊟御滝拝所舞台参入 大人300円、小・中学生200円【MAP】P22A1



和歌山県・奈良県・三重県にまたがる3つの霊場(吉野・大峰、熊野三山、高野山)と参詣道(熊野参詣道、大峯奥駈道、高野参詣道)が世界遺産として2004年に登録されており、熊野灘沿岸地域では熊野三山やそれらを結ぶ参詣道である「熊野古道」の一部などが世界遺産として登録されている。

勝浦で生まぐろを食べるなら bodai

●ぼだい
生まぐろをはじめ新鮮魚介が人気の創作料理店。名物の「鮪中とろカツ」は勝浦産の生まぐろを高温で一気に揚げており、外はサクッと、中はとろとろのレア。これを丼にした鮪中とろカツ丼は1800円。
☎0735-52-0039 ㊟東牟婁郡那智勝浦町築地5-1-3 ㊟JR紀伊勝浦駅からすぐ ㊟11時～14時、17時30分～21時30分 ㊟火曜【MAP】P22C3



鮪中とろカツ丼。酸味のあるタレでさっぱりと味わえる



世界遺産 **熊野那智大社**
●くまのなちたいしゃ
☎0735-55-0321 ㊟東牟婁郡那智勝浦町那智山1 ㊟バス停那智山から徒歩約10分 ㊟7時30分～16時30分 ㊟境内自由【MAP】P22A1

朱塗りの拝殿(写真中央)。写真右から枝を伸ばす大樟は、平重盛のお手植えと伝わる

世界遺産 **ジオパーク**

熊野古道 大門坂

●くまのこどう だいまんざか
㊟東牟婁郡那智勝浦町那智山 ㊟バス停大門坂から入口まですぐ
【MAP】P22A1

数多の巡礼者がこの道をたどった。世界的にも珍しい「信仰の道」の世界遺産



石畳の古道を歩き、聖地・那智山へ



古色を帯びた本堂。堂内の奥に本尊の如意輪観音が祀られている

世界遺産

那智山 青岸渡寺

●なちさんせいがんとし
☎0735-55-0001 ㊟東牟婁郡那智勝浦町那智山8 ㊟バス停那智山から徒歩約10分 ㊟7時～16時30分 ㊟境内自由【MAP】P22A1

2日目

かつての熊野詣を追体験し、世界遺産の社寺を巡る

2日目は、世界遺産に登録されている熊野信仰の聖地・熊野三山と熊野古道の旅を楽しもう。

午前中は那智山へ。勝浦から車やバスで直行できるが、山麓の大門坂駐車場に車を止め、熊野古道の大門坂から歩いて巡るのがおすすめ。熊野古道は昔の人々が三山を巡礼するのにとどった道で、大門坂は当時の面影を美しく残しており、杉の巨木が林立する山中に苔むした石段が600mほど続いている。

坂を登り詰めさらに山口光峯堂(→P22)などのみやげ店が並ぶ参道の石段を上ると、熊野那智大社に着く。すぐ隣には、那智山青岸渡寺。熊野三山のひとつとして、両者は一体的に発展してきたもので、どちらも世界遺産に登録されている。

まず熊野那智大社にお参り。標高約400m、那智湾を望む清々しい境内に、壮麗な社殿が立ち並ぶ。6棟からなる本殿は国重要文化財。那智山青岸渡寺は、西国三十三所観音霊場の第一番札所として知られる。豪壮な本堂は、豊臣秀吉が再建したものと伝わり、こちらも国重要文化財。本堂に向かって左には、日本遺産の魚霊供養碑が立つ。続いて、急な石段を下って行けば、

那智の滝が現れる。那智山の信仰は、この大滝を神と崇める自然崇拜に始まったといわれる。滝の前には熊野那智大社の別宮・飛瀧神社があり、御滝拝所からは水しぶきがかかるほど間近で聖なる大滝を仰げる。那智の滝前バス停から路線バス(便数が少ないので事前に時間確認を)で大門坂駐車場へ戻り、車で勝浦の「boda i」へ。昼食に生まぐろの料理を味わおう。

山上の巨岩は 神々が降臨した聖地

午後は新宮市へ向かい、熊野三山のひとつ熊野速玉大社を参拝する。境内には、緑の木々を背に鮮やかな朱塗りの社殿が立ち並んでいる。さらに大社の元宮である神倉神社へもお参りを。大社の南、神倉山中腹にある巨岩「ゴトビキ岩」をご神体とする古社だ。

熊野の神々ははじめこの岩に降臨し、景行天皇の時代に新しい宮(熊野速玉大社)を建て、神々をお迎えしたという。そのため、神倉神社を元宮、熊野速玉大社を新宮とよぶようになり、「新宮」は地名ともなった。

参拝後は、新宮の町なかを散策。あるいは、那智新宮と並ぶ熊野三山のひとつ、熊野本宮大社(田辺市本宮町へ足を延ばすのもいい。新宮から車で1時間ほどだ。

1日コース

那智勝浦町く太地町

熊野灘の潮風を感じる町歩きプラン

「生まぐろの町」那智勝浦では、魚市場で競りを。鯨の町「太地」では、風情ある漁師町の町並みをたどり、古式捕鯨の史跡を訪ねる。潮風に吹かれて、のんびり歩こう。

活気溢れる生まぐろの競りを見学

名湯が湧く那智勝浦町は、はえ縄漁法による生まぐろの水揚げ量が日本有数の町でもある。それを実感できるのが、生まぐろ市場競り（入札方式）ガイドツアー（要予約）。早朝に競りが行われる勝浦地方卸売市場を、（社）那智勝浦観光機構の公認ガイドが詳しく案内するもので、ずらりと並んだまぐろは圧巻だ。

紀伊勝浦駅前のみやげ物店小倉家では、郷土玩具「熊野古式くじら舟」に注目。江戸時代の捕鯨舟をかたどっており、鳳凰や菊などの模様が鮮やかな色彩で描かれ、店主がひとつずつ彩色している。

続いては、紀の松島めぐりを楽しむつ太地へ向かう。紀の松島とは勝浦港周辺に点在する鶴島・兜島・ラクダ岩など大小の島々の総称で、遊覧船が勝浦観光棧橋から出航。基本的なAコースは、太地くじら浜公園に寄港するので今回はそこで下船。一帯にはくじらの博物館（↓P8）などの観光施設が集まっている。



©NACKT

マグロがずらり。「展望スペースTSUNAGOOD（つなぐ）」からは申し込み不要で無料見学可

生まぐろ市場競り（入札方式）ガイドツアー

●なまぐろいちばせり（にゅうさつほうしき）がいつある
☎0735-52-6153（那智勝浦観光機構） ☎東牟婁郡那智勝浦町築地7-8-2 ☎JR紀伊勝浦駅から徒歩約5分
☎7時から約60分、催行日3日前までに要予約 ☎毎週火曜日と市場がお休みの日（那智勝浦観光機構HPに掲載の市場カレンダーをご参照ください） ☎大人1名2500円、小学生以下1名1500円（その他、特別朝食やお寿司体験などの有料オプションがあります）【MAP】P22C3

小倉家 ●おぐらや

☎0735-52-0650 ☎東牟婁郡那智勝浦町築地4-2-4 ☎JR紀伊勝浦駅から徒歩すぐ ☎7時30分～18時30分 ☎不定休
【MAP】P22C3



熊野古式くじら舟1320円～。

紀の松島めぐり

●きのまつしまめぐり

☎0735-52-8188 ☎東牟婁郡那智勝浦町勝浦 ☎勝浦観光棧橋へはJR紀伊勝浦駅から徒歩約8分 ☎勝浦観光棧橋発8時30分～15時20分（変更の場合あり） ☎平日（荒天時などは休航） ☎Aコース中学生以上1800円、4歳以上900円（太地で下船する場合は、同じく1400円、700円）【MAP】P22C3



Aコースは所要55分（太地くじら浜公園までは40分）

「生まぐろの町・那智勝浦から遊覧船で太地へ」

鯨のしっぽのモニュメントに迎えられる



太地くじら浜公園

●たいじくじらはまこうえん
☎東牟婁郡太地町太地
☎バス停くじら館からすぐ【MAP】P22C4



ラクダ岩（写真手前）などの奇岩もある海を巡る



平成24年に陸揚げされた捕鯨船、第一京丸

鯨骨鳥居 ●くじらぼねとりい

☎東牟婁郡太地町太地 ☎バス停漁協前からすぐ【MAP】P22C4



井原西鶴著『日本永代蔵』に登場する話に着想を得て、1985年に建てられた（1996年、2019年に再建され、現在は3代目）

漁師町を散策し
絶景の岬を巡る



門の形をした洞穴。現在も通り抜けられる

日本遺産 ジオパーク

岩門

●せきもん
☎東牟婁郡太地町太地 ☎バス停石門からすぐ【MAP】P22C4

灯台が立つ梶取崎。芝生が広がる園地には鯨の形をした供養碑もある（↓P3写真参照）



レトロな建物は国の登録有形文化財



バス停にも鯨が描かれている

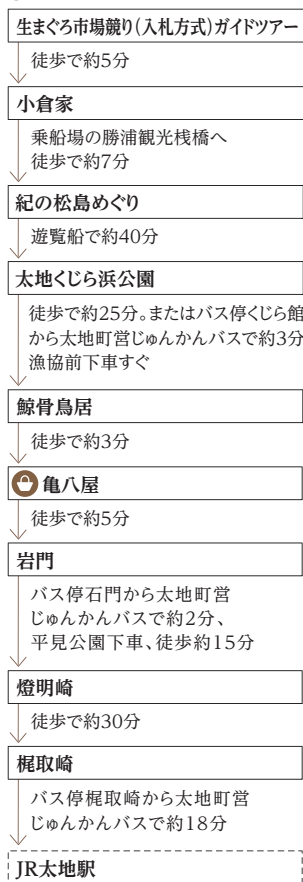
日本遺産 ジオパーク

燈明崎 →P11

●とうみょうざき



●コースチャート



日本遺産 ジオパーク

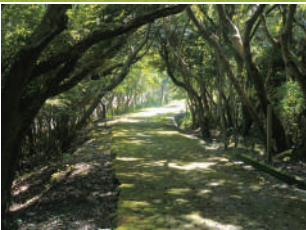
梶取崎

●かんどりざき

狼煙場跡

●のろしばあと

☎東牟婁郡太地町太地 ☎バス停梶取崎からすぐ【MAP】P22C4



緑のトンネルが日差しを優しく遮る遊歩道

☎ 名物「てつめん餅」をおやつ・おみやげに

亀八屋 ●かめはちや

江戸時代末期、熊野詣の京都の僧に製法を伝授されたとも伝わる「てつめん餅」を今も手作り。軟らかい米粉の皮の中には、甘さあっさりの自家製あんがたっぷり。早ければ午前中に売り切れるのでお早めに。



白とヨモギの2種あり、各1個150円

☎0735-59-2258 ☎東牟婁郡太地町太地3383 ☎バス停漁協前から徒歩3分 ☎9時頃～売切れ次第 ☎月・水・木・金・日曜【MAP】P22C4

レトロかわいい
ペンキ塗り民家の町並み

公園から南へ歩くと、太地漁港に至る。このあたりが町の中心。漁協向かいの恵比須神社には漁の神が祀られ、鯨の骨で造った鳥居が立つ。周辺には住宅が密集した漁師町特有の町並みが残る。他と違うのは、格子を付けた日本家屋でも、淡い色のペンキで塗った建物が多いこと。かつて太地は北米移民や捕鯨船の乗員を多数輩出。その人々がペンキ塗りの文化を海外から持ち帰ったともいわれる。

亀八屋にも立ち寄ったら、洞穴の岩門を見学。門の内側に、古式捕鯨を創始した和田家の広大な屋敷があったと伝わる。さらに絶景の燈明崎（↓P11）を訪ね、続いて梶取崎まで遊歩道をたどろう。高台に続く道は散策にぴったり。ウバメガシなどが緑のトンネルを作り、随所から海が見える。梶取崎も燈明崎と同じく「山見台」だったところ。岬の突端の日本遺産「梶取崎狼煙場跡」まで行けば、熊野灘の絶景を望める。

1日コース 串本町

本州最南端で絶景ドライブプラン

紀伊半島の先端に位置する串本は気候温暖で、南国の青い海と空がつくる絶景スポットの宝庫。黒潮が近くを流れる海の中にも絶景は広がっており、海中観光船などから楽しむことができる。

楽しみ満載の海中公園とトルコとの友好のシンボル

串本海中公園

●くしもとかいちゅうこうえん
☎0735-62-1122 ⑤東牟婁郡串本町有田1157 ⑥JR串本駅から無料送迎バスで約12分 ⑨9時～16時30分(チケット販売は16時終了) ⑩無休(観光船は荒天時休航) ⑪水族館・展望塔・乗船セット券は大人2800円、小・中学生1600円 幼児600円(施設別のチケットあり) [MAP]P22A4

水族館の「串本の海大水槽」。串本の海中景観がそのままに再現されている

海中展望船と海中観光船から海中観察を楽しめる

トルコ記念館

●とるこきねかん
☎0735-65-0628 ⑤東牟婁郡串本町榎野1025-26 ⑥バス停榎野灯台口から徒歩約3分 ⑨9時～17時 ⑩無休 ⑪大人500円、小・中・高校生250円 [MAP]P22B4

乗員の遺品などを展示。事故では580余名が犠牲となり、島民は生存者救出に尽力した

美しいサンゴの海を体感し、大橋を渡って紀伊大島へ

串本は本州最南端の町。黒潮が

沖を流れる海も温かく、串本海中公園の海域には世界最北限のテールサンゴ群落が広がり、熱帯魚が泳ぐ。半潜水型の海中観光船や海中展望塔から観察できるほか、水族館でも串本の海の生き物を見ることが出来る。

美しい海をのぞいた後は、くしもと大橋を渡って紀伊大島へ。途中、「nagi・喫茶yuyano」で休憩し、島の東端・榎野崎にあるトルコ記念館を見学しよう。明治時代、榎野崎灯台下の岩礁で起こったトルコ軍艦エルトゥール号の遭難事故と、それがもとで深められてきた、トルコと串本町および日本の友好の歴史を紹介している。

トルコ記念館からさらに遊歩道を歩いて行くと、岬の突端に榎野崎灯台が立つ。熊野灘を見渡せるこの一帯が日本遺産の「榎野崎の鯨山見」。古座浦(現串本町古座)を本拠とした古座鯨方が鯨を見張っていた場所だ。

日米交流の秘話にふれ、潮岬から絶景を眺める

榎野崎を後にしたら、大島のもう一つの絶景ポイント・海金剛へ。日米修交記念館前の駐車場に車を止め、ウバメガシが茂る遊歩道を進んだ先の展望台から眺められる。ピラミッドのような形の巨岩が海にそそり立つ、迫力満点の景観に圧倒される。

日米修交記念館は、寛政3年(1791年)にアメリカ商船が大島に寄港していたことを紹介する資料館。ペリーの黒船来航より62年も前に起こったこの事件は、公文書に記録された日米間の初めての接触とされる。

知られざる日米交流史を学んだ後は、来た道を引き返し、潮岬を目指す。串本の町の南、太平洋に突き出た、まさに本州最南端の地だ。白亜の潮岬灯台が立ち、そのすぐ先の潮御崎神社の入口左手の小道を進むと、日本遺産の「潮岬の鯨山見」に出る。榎野崎の山見と同じく、ここも古座鯨方が鯨を見張っていた場所だけに、眺めは絶景。水平線を見渡せ、気象条件に恵まれれば、四国が見えることもあるという。ドライブの最後は串本駅へ。駅前の「菓子潮ざき」(P22)でおみやげを買おう。



海金剛

●うみこんごう
⑤東牟婁郡串本町榎野
⑥くしもと観光周遊バス「まぐトル号」バス停海金剛からすぐ [MAP] P22B4



紺碧の海と奇岩が織り成す絶景は「21世紀に残したい日本の自然100選」に選ばれている

山見跡に立つ榎野崎灯台は、日本最古の洋式石造灯台。建物外側の通路から熊野灘を見渡せる

日米修交記念館

●にちべいしゅうこうきねんかん
☎0735-65-0099 ⑤東牟婁郡串本町榎野1033 ⑥くしもと観光周遊バス「まぐトル号」バス停海金剛からすぐ ⑨9時～17時 ⑩無休 ⑪大人250円、小・中・高校生120円 [MAP] P22B4



日本とアメリカの初めての接触について詳しく知ることができる

まさに本州最南端 水平線を望む潮岬



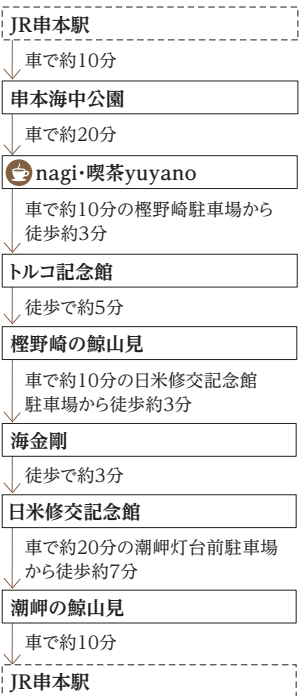
潮岬の鯨山見

●しおのみさきのくじらやまみ
⑤東牟婁郡串本町潮岬 ⑥バス停潮岬灯台前から徒歩約7分 [MAP] P22A4

潮岬の西側に位置。春先に四国沖から紀伊半島を東に進む鯨を見張っていたという

日本遺産 ジオパーク
榎野崎の鯨山見
●かしのざきのくじらやまみ
⑤東牟婁郡串本町榎野
⑥バス停榎野灯台口から徒歩約8分 [MAP]P22B4

●コースチャート



日本遺産・世界遺産＆ジオパーク

ウォークプラン

新宮の町を抜け 熊野古道ウォーク

高野坂から見た王子ヶ浜。高野坂の標高差は約50m。ウォーキング初心者でも無理なく歩ける

世界遺産 ジオパーク

熊野古道 高野坂

●くまのこどうこうやざか
●新宮市三輪崎●広角側
登り口はJR新宮駅から車で約15分。三輪崎側登り口はJR三輪崎駅から徒歩約7分【MAP】P22C2



往時の面影を残す古道沿いでは石仏も見られる

鮮度抜群の地魚が味わえる

寿司和食 まえ田

●すしわしょく まえだ
生まぐろ、くじらなどの自慢の一品料理や、新宮、宇久井など地元漁港で水揚げされる鮮度抜群の地魚が味わえます。
☎0735-23-2057 ●新宮市橋本2-10-30●JR新宮駅から徒歩約25分
時11時～14時、17時～21時（日曜日のみ20時30分LO）●月曜（祝日の場合は変更）【MAP】P22C1



くじらの
竜田揚げ
1375円

海の見える熊野古道を歩き、捕鯨の歴史を宿す三輪崎へ

新宮市街から、海沿いに続く熊野古道高野坂を越え、かつての捕鯨拠点のひとつ三輪崎を目指す。日本遺産・世界遺産・ジオパークと、みどころ満載のコースだ。

最初に向かう浮島の森は、約5000㎡の森全体が、実は沼地に浮かんでいるという不思議スポット。市街地に残された寒暖両性の貴重な植物群落は、国の天然記念物に指定されている。

続いては「寿司和食 まえ田」で鮮度抜群の地魚で昼食を。近くの「mafababy」(P22)にも立ち寄ったら、高野坂の登り口(広角側)へ。なお、この間のルートは少しわかりにくいのでタクシーを利用してもいい。また高野坂を登る前に、王子ヶ浜を散策するのもおすすめ。登り口から並行する紀勢本線のガードを潜れば、浜に出られる※。

高野坂は新宮から那智山へ向かう巡礼者がたどった道。往時の雰囲気をよく残し、世界遺産にも登録されている。広角側から少し



ジオパーク 浮島の森

●うきしまのもり

☎0735-21-0474 ●新宮市浮島3-38●JR新宮駅から徒歩約5分●9時～17時(12～2月は～16時) ●無休 ●大人110円、子ども(6～11歳)50円【MAP】P22C1

枯れた植物が堆積して筏状になり、世にも不思議な“島”ができたという



日本遺産

羽指中建立の石祠

●はざしゅうごんりゅうのせきし
●新宮市三輪崎●JR三輪崎駅から徒歩約17分【MAP】P22C2



金光稲荷神社の角に立つ三輪崎の鯨方の羽指(鯨に銘を打ち込む人)が建立したものだという

三輪崎の日本遺産や ジオパークを見学

こんもり茂る緑に覆われた孔島。前には穏やかな海が広がっている



ジオパーク 孔島・鈴島

●くしま・すずしま

●新宮市三輪崎●JR三輪崎駅から徒歩約12分【MAP】P22C2

●コースチャート



日本遺産

孔島厳島神社の石造物

●くしまいつくしまじんじゃのせきぞうぶつ
●新宮市三輪崎
●JR三輪崎駅から徒歩約20分【MAP】P22C2



日本遺産

三輪崎八幡神社の石灯籠

●みわさきはちまんじんじゃのいしとうろう
●新宮市三輪崎
●JR三輪崎駅から徒歩約10分【MAP】P22B2

足湯でゆったり

三輪崎漁港の一角には天然温泉の足湯があり、ウォーキングの際の足休めにぴったり。無料、10時～16時●火曜・悪天候時【MAP】P22C2



鈴島では大自然の営みに驚かされる



日本遺産 鯨山見跡

●くじらやまみあと
●新宮市三輪崎●JR三輪崎駅から徒歩約20分【MAP】P22C2

登ると王子ヶ浜のビューポイントがあるので小休止。絶景を楽しみ、石畳が残る道をさらに進むと、日本遺産の「羽指中建立の石祠」「鯨山見跡」がある。

大自然が造り上げた景勝地 孔島と鈴島を散策

坂を下ったら、海沿いに進んで三輪崎漁港へ。漁港の前には、ジオパークの孔島・鈴島が浮かんでおり、どちらも防波堤伝いに歩いて行ける。鈴島は大自然が造り上げた複雑な地形が見もの。孔島には、三輪崎や太地の鯨方が奉納した法華塔や石灯籠が残っており、「孔島厳島神社の石造物」として日本遺産に登録されている。

孔島では、夏に白い花を咲かせるハマユウをはじめ、約120種の植物を観察することもでき、鈴島にも約60種が群生。この暖地性植物群落は新宮市天然記念物に指定されている。

小さくとも豊かな自然に包まれた島を後にしたら、最後に三輪崎八幡神社へ参ろう。境内に鯨方の太地与という人が奉納した石灯籠が残っており、鯨方の信仰を今に伝えている。また「三輪崎の鯨踊」(P6)は、この神社の例大祭で演じられるものだ。勇壮な古式捕鯨にしばし思いを馳せ、三輪崎駅から帰途につこう。

熊野のおすすりめ宿

みどころいっぱい熊野観光の拠点にしたい宿泊施設をご紹介します。自分好みの宿を見つけて、熊野の旅をゆったり楽しもう。



奥行50mという巨大な自然洞窟内で温泉を楽しめる忘帰洞

ホテル浦島

●ほてるうらしま

勝浦湾と熊野灘を隔てる半島全体を敷地とする巨大温泉リゾート。地下道などで結ばれた4館が海辺や山上に立ち、客室総数は404室。浴場は、熊野灘に面した大洞窟温泉「忘帰洞」をはじめ4カ所もあり、館内で湯巡りが楽しめる。

☎0735-52-1011 ⑤東牟婁郡那智勝浦町勝浦1165-2 ②JR紀伊勝浦駅から徒歩約8分、勝浦観光桟橋から専用船で約5分 ③1泊2食付1万4300円～【MAP】P22C3

立ち寄り入浴
⑨9時～19時(入館は～18時) ⑩不定休
⑥大人1500円、小人750円

勝浦観光桟橋から亀などの形をした専用送迎船で行き来する



勝浦湾に面する本館和室。このほかさまざまなタイプの部屋がある

和歌山県を代表する名湯。

勝浦港の周辺にさまざまな宿泊施設がある。

絶景露天風呂が自慢の宿も多く、日帰り入浴できるところも多い。

南紀勝浦温泉

●なんきかつうらおんせん



ホテルなぎさや

●ほてるなぎさや

勝浦の町から少し離れた、入江の奥の静かな場所に立つ。露天風呂「汐見の湯」、ミニ水族館がある大浴場ともに、敷地内から湧き出る源泉をぜひたくにかけ流し。アルカリ性の湯は肌になめらかで、美肌効果も期待できるという。

☎0735-52-0015 ⑤東牟婁郡那智勝浦町湯川955-1 ②JR紀伊勝浦駅から送迎バスで約5分 ③1泊2食付1万4300円～【MAP】P22C3

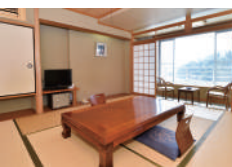
立ち寄り入浴

⑨15時～22時(受付は21時まで)
⑩不定休
⑥大人1100円、小人550円

プライベートビーチながらの海の景色を独占できる汐見の湯



美しい海と豊かな緑に囲まれた一軒宿



客室からも穏やかな入江を眺められる

碧き島の宿 熊野別邸 中の島

●あおきしまのやど くまのべつてい なかのしま

熊野灘に浮かぶ一島一旅館。聖地熊野をコンセプトに2019年にリブランドオープン。打ち寄せる波の音を聞きながら源泉掛け流しの絶景「紀州潮聞之湯」が好評。また、その季節に地産の食材で創作した、調理長渾身の豪華絢爛の四季折々の会席料理も自慢。

☎0735-52-1111 ⑤東牟婁郡那智勝浦町勝浦1179-9 ②JR紀伊勝浦駅から徒歩約7分、勝浦観光桟橋から送迎船で約5分 ③1泊2食付3万4100円～【MAP】P22C3



熊野灘に浮かぶ一島に和モダンの「風の抄」と和の「潮聞亭」の2棟がある



和モダンの「風の抄」の客室。機能性に優れ、洗練されたデザインを楽しむことができる

眺望も抜群の「展望露天風呂デラックスコーナースイート」



亀の井ホテル 那智勝浦

●かめのいほてる なちかつうら

リニューアルオープンし客室・ロビー・エンタメコーナー・ゲーム・開放的なレストラン。歴史を学べるライブラリーを新設。料理も一新し皆様をお迎えいたします。

☎0735-52-0333 ⑤東牟婁郡那智勝浦町勝浦216-19 ②JR紀伊勝浦駅から徒歩約10分 ③1泊2食付1万2800円～【MAP】P22C2



那智湾や熊野の山々を望める庭園露天風呂「滝見乃湯」



那智の滝と熊野古道を再現した神秘的なロビー

開放的な庭園露天風呂をご用意



大江戸温泉物語 Premium 越之湯

●おおえどおんせんものがたり ぶれみあむ こしのゆ

勝浦産の生まぐろを存分に味わえるご当地プレミアムバイキングが自慢のホテル。オーシャンテラスには足湯もあり、勝浦の絶景をご堪能いただけます。さらに、カップルやご夫婦におすすめの岩盤浴などのホテル内施設も充実しています。

☎050-3615-3456(予約センター) ⑤東牟婁郡那智勝浦町湯川1108 ②JR紀伊勝浦駅から徒歩10分 送迎バスで3分(事前予約) ③1泊2食付 約10,000円～ ＊ダイナミックプライシング導入のため人数・予約日によって変動あり【MAP】P22B2

立ち寄り入浴

⑨7時～10時 15時～24時(最終受付22時)

⑩不定休

⑥土日祝・繁忙期1600円 繁忙期以外の通常の平日は1200円



オーシャンビューの足湯



ゆったりとくつろげる和室

メルキュール和歌山串本リゾート&スパ

●めるきゅーる わかやま くしもとりぞーと あんど すぱ

海拔38mの高台に立つ大型リゾートホテル。広々とした36㎡の洋室、10畳の和室などがあり、露天温泉岩風呂からは橋杭岩や熊野灘を一望できる。

☎0735-62-7771 ⑤東牟婁郡串本町サング台1184-10 ②JR串本駅から車で約3分(送迎バスあり)【MAP】P22A3



ゆったりくつろげる広い洋室



開放感たっぷりの露天温泉岩風呂からは朝日も望める

花いろどりの宿 花游

●はないろどりのやど かゆう

太地くじら浜公園にある温泉宿。趣向を凝らした特別フロア「花游亭」をはじめさまざまなタイプの客室があり、全室オーシャンビュー。広い庭園には四季の花が咲き乱れる。

☎0735-59-3060 ⑤東牟婁郡太地町太地2906 ②JR太地駅から太地町営じゅんかんバスで約5分、くじら館下車すぐ ③1泊2食付1万7050円～【MAP】P22C4



潮風が心地よい天然温泉の露天岩風呂

上質な時間を過ごせる数奇屋風造りの花游亭

ホテルニューパレス

●ほてるにゅーぱれす

新宮市内最大級のホテル。客室タイプはシングル、シングルツイン、和室など多彩。館内には旅の疲れをゆったり癒せる大浴場や、和ダイニングもある。朝食は軽食バイキング。

☎0735-28-1500 ⑤新宮市丹鶴2-2-22 ②JR新宮駅から徒歩約8分 ③シングル1泊素泊まり6600円～【MAP】P22C1



大浴場があるのもうれしい

機能的で落ち着ける客室。全室にwifiを完備する

その他の宿泊施設については下記までお問合せください。

●新宮市観光協会

☎0735-22-2840 <http://www.shinguu.jp/>

●南紀勝浦温泉旅館組合

☎0735-52-0048 <http://katsuuraonsen.jp/>

●太地町観光協会(太地町産業建設課内)

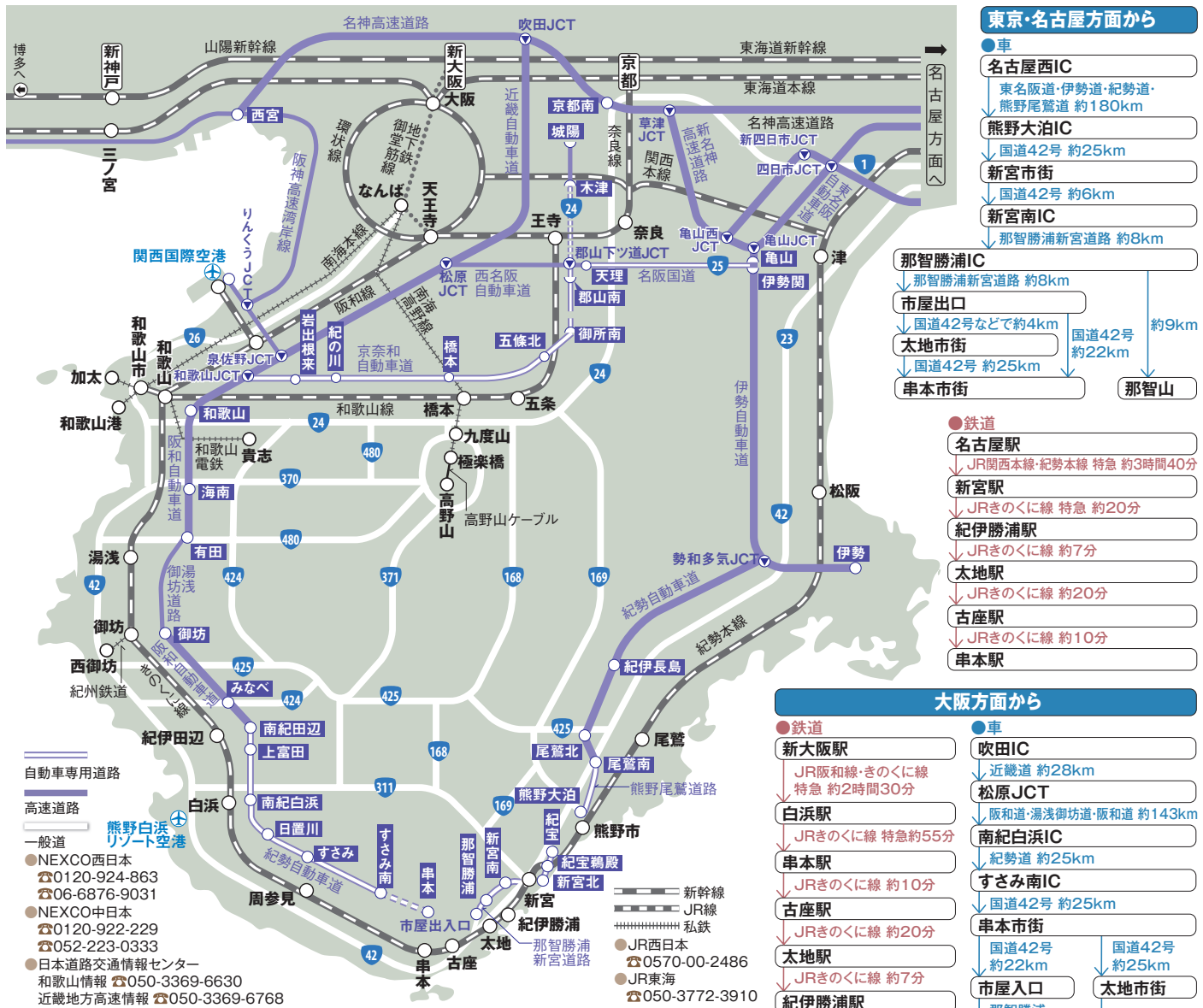
☎0735-59-2335 <http://www.town.taiji.wakayama.jp/>

●南紀串本観光協会

☎0735-62-3171 <http://www.kankou-kushimoto.jp/>

～新宮・那智勝浦・太地・串本エリア～

自動車道は、西側はすさみ南ICまで、東側は熊野大泊ICまで（一部一般道経由）、それぞれ開通し、アクセスが便利になった。鉄道利用の場合は、新宮・紀伊勝浦・太地・古座・串本で下車。いずれもJR特急の停車駅となっている。



主要エリアのバス路線 ●新宮・那智勝浦・太地・串本の主なバス路線

運行ルート	運行会社	起点～終点の所要時間	便数
新宮駅～那智駅前～紀伊勝浦駅	■ 熊野御坊南バス	約35分～55分	1時間1～3便
紀伊勝浦駅～那智駅～大門坂駐車場前～那智の滝前～那智山	■ 熊野御坊南バス	約26分	1日17便
新宮駅～川湯温泉～湯の峰温泉 ～本宮大社前	■ 熊野御坊南バス	約59分～ 約1時間17分	1日9便 ※
串本駅～潮岬灯台前～潮岬観光タワー	■ 串本町コミュニティバス	約17分	1日10便
串本駅～くしもと大橋～金山登山口～ 大島港～榎野灯台口	■ 串本町コミュニティバス	約44分	1日6便
串本駅～海中公園センター	■ 串本町コミュニティバス	約13分	1日6便
串本駅～榎野灯台口～海金剛	■ 串本タクシー くしもと観光周遊バス(まくと号)	約50分	1日5便
太地駅～くしろ館	■ 太地町営じゅんかんバス	約5分	1日10便
紀伊田辺駅～湯峰温泉～波瀬温泉 ～川湯温泉～本宮大社前(～発心門王子)	■ 龍神バス	約2時間20分	1日5便
南紀白浜空港～白浜バスセンター～ 紀伊田辺駅前～本宮大社前～新宮駅	■ 明光バス (快速熊野古道号)	約3時間15分	1日2便
南紀白浜空港～串本駅～太地駅～ 紀伊勝浦駅～新宮駅	■ 熊野御坊南バス (南紀白浜空港～リムジンバス)	約2時間20分	1日2便

※…内2便は川湯温泉・湯の峰温泉通過。ほかに奈良交通・明光バス運行の路線もあり

空路 ●羽田空港↔熊野白浜リゾート空港

日本航空(JAL) ☎0570-025-071

約1時間15分

羽田空港 熊野白浜リゾート空港



関連地域MAP



 熊野の名物をおみやげに

おみやげにしたい熊野の名物・特産品をチェック。旅の思い出とともに持ち帰りを。

菓子 潮ざき

●かし しおざき

厳選素材で店主が丹念に手作りする菓子は、地元でも観光客にも人気。代表銘菓の立岩巻は、ふっくら焼き上げた生地と、口どけよく上品な甘さの餡がベストマッチ!

☎0735-62-5288 住 東牟婁郡串本町串本
40-35 交 JR串本駅からすぐ 時 平日9時～
18時、土・日・
祝日9時～17時
休 火曜



大地町 民芸工房 抱壺庵

● みんげいこうぼう ほうこあん
鯨モチーフの民芸陶器を手作り。吉祥鯨土
鈴2200円、お香入れの「くじらのおなら」な
どユニークでかわいいものばかり。予約をす
れば絵付け体験1200円〜もできる。

☎0735-59-2879 住東牟婁郡太地町太地2173-1 交バス停西平見からすぐ
時9時~17時
休不定休
【MAP】P22C4



那智 山口光峯堂

勝浦町 ●やまぐちこうほうどう

熊野特産の那智黒石でつくる硯の専門
店。ひととき光沢を放つ「曼荼羅の径」は、
那智黒石のなかでも希少な玉石を手彫りし
たもので、驚くほど滑らかに墨をすれる。

☎0735-55-0020 ㊦東牟婁郡那智勝浦町
那智山167-2 ㊦バス停那智山から徒歩約5
分 ㊦8時～17時
㊦不定休
【MAP】P22A1



新宮市 maffably

●えむあふあぶりー

熊野の木から抽出したオリジナルのアロマオイルなどを製造販売。代表的な熊野芝原杉は柑橘系の爽やかな香り。熊野の森で育まれた香りです。

☎0735-22-0662 住新宮市五新1-21
 交JR新宮駅から徒歩約25分 時10時~17時 休火曜・
 他不定休
 【MAP】P22C1

